



SEAMASTER

AQUA TERRA 150 M OMEGA CO-AXIAL ANNUAL CALENDAR 43 MM
ステンレススチール & レザーストラップ

キャリバー
8601

231.13.43.22.02.002

- コーアクシャル・エスケープメント
- シリコン (Si14) 製ヒゲゼンマイ
- 自動巻き
- クロノメーター
- タイムゾーン機能
- アニユアルカレンダー
- サファイアクリスタルガラス
- 両面無反射コーティング
- サファイアクリスタルガラス製ケースバック
- ネジ込み式リュウズ
- 国際4年保証
- 15気圧(150m/500feet)防水



機能

リュウズは3つあります。

1. 通常位置 (着用時) : リュウズがケース側に押し込まれている状態で、時計の防水性が確保されます。

再着用時 : 時計を55時間以上着用していない場合は、1の位置でリュウズを巻き上げます。

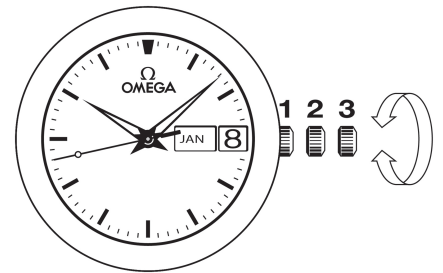
2. アニユアルカレンダー : リュウズを2の位置に引き出します。日付を修正するにはリュウズを12時側に回し、月を修正するには6時側に回します。リュウズを1の位置に押し戻します。

備考 : 2月28日、または29日 (閏年による) の翌日のみ、1~2日の修正が必要になります (2の位置でリュウズを回す) 。日付の修正は、時刻の設定の後に行うようにします。午前0時から午前10時の間に日付を修正する際、はじめのうちは少し力を入れる必要があります。

注意 : 表示 (日付や月) が小窓の中央にないときは、修正操作を終了しないでください。

3. 時刻 (時、分、秒) の設定 : リュウズを3の位置に引き出すと、秒針は停止します。リュウズを前か後ろに回します。リュウズを6時側にのみ回して針を現在時刻に合わせます。時報に合わせてリュウズを1の位置に押し戻して秒針を同調させます。

注意 : 時刻の設定で日付を戻して修正する場合、日付の移行が支障なく行われるには、必ず午後2時まで戻すようにしてください。



フォールディング・クラスプ

開く (fig.1) : クラスプを開くには、オメガ・バックルの両方を押してから引き上げます。

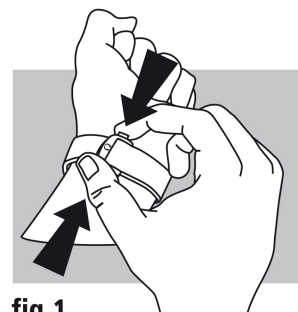


fig.1

閉める (fig.2) : 時計を手首にはめ、カチッと音がするまで親指でクラスプを押して閉めます。



fig.2

長さの調整 (fig.3) : 金具Aと突起Bから、長いほうのストラップをはずします。必要に応じて長さを調整し、ストラップの穴を突起Bにはめ、ストラップの両サイドを金具Aの内側に納めます。必要があれば、再度調整してください。

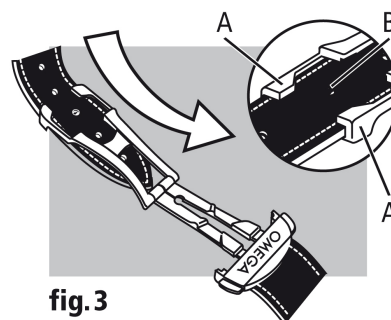


fig.3